



令和5年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和5年2月13日

上場会社名 株式会社東京一番フーズ 上場取引所 東
 コード番号 3067 URL <https://www.tokyo-ichiban-foods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 大地
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 掛川 洋一 (TEL) 03-5363-2132
 四半期報告書提出予定日 令和5年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年9月期第1四半期の連結業績(令和4年10月1日~令和4年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年9月期第1四半期	2,076	3.5	134	△2.5	149	△59.6	115	△58.1
4年9月期第1四半期	2,006	20.8	137	—	369	32,908.1	275	—

(注) 包括利益 5年9月期第1四半期 28百万円(△89.4%) 4年9月期第1四半期 268百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年9月期第1四半期	12.99	12.97
4年9月期第1四半期	31.14	30.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年9月期第1四半期	4,598	1,530	32.1
4年9月期	4,417	1,426	31.0

(参考) 自己資本 5年9月期第1四半期 1,473百万円 4年9月期 1,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
5年9月期	—	—	—	—	—
5年9月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 現時点におきましては、令和5年9月期末配当を未定とさせていただきます。配当の見通しが得られ次第、速やかにお知らせいたします。

3. 令和5年9月期の連結業績予想(令和4年10月1日~令和5年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,020	19.8	252	—	266	△23.1	221	△13.9	24.62
通期	7,252	19.6	111	—	121	△55.7	103	△15.1	11.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

5年9月期1Q	8,978,800株	4年9月期	8,978,800株
5年9月期1Q	87,607株	4年9月期	87,607株
5年9月期1Q	8,891,193株	4年9月期1Q	8,840,193株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社グループは、飲食事業を起点に、卸売事業、加工事業、養殖事業を垂直に展開する6次産業化を推進しております。その目指すところは、SCM（サプライチェーンマネジメント）力のある垂直統合型の総合水産企業の展開です。目的は、グループ飲食店舗のお客様、外販先（飲食業者、小売業者、卸売業者等）とダイレクトに情報共有することで、すべての事業においてお客様視点に基づき、生産・物流等の業務改善、イノベーションの推進による新たな価値の創造にあります。

当社グループの外食事業におきましては、水産物SCMを生かした最適な食材調達と職人の技を駆使した満足度の高い飲食・商品の提供をモットーとしております。また、ポテンシャルの高い海外市場に向けた水産物の事業展開を図るべく米国ニューヨーク（以下：NY）に出店しているシーフードレストランの営業は順調に推移しております。

当第1四半期においては、アフターコロナ意識が強まり生活行動制限の緩和が進む中、消費活動は緩やかながら持ち直してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高20億76百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益1億34百万円（前年同期比2.5%減）となりました。しかし、コロナ関連の営業外収益が大幅に減少したため、経常利益1億49百万円（前年同期比59.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億15百万円（前年同期比58.1%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における、各セグメントの業績は、次のとおりであります。

(飲食事業)

「泳ぎとらふぐ料理専門店とらふぐ亭」においては、ご来店客数、売上高ともに前年同期を上回りました。また、「ふぐパ」（※）促進活動でとらふぐの自宅需要の促進を図ってきた効果がみられ、とらふぐ料理の「持ち帰り」と「デリバリー」の売上高が伸びました。「寿し常」においては、定期賃貸借契約満了にて11月末に「東京ソラマチ店」を閉店いたしました。メニュー価格の適正化と持ち帰り需要開拓により12月も売上高は、前年同月を上回りました。

当第1四半期にNYはインフレによる消費減速期に突入しましたが、NYの「シーフードレストランWOKUNI」の売上高は前年同期を上回りました。自社平戸養殖場から直送の本まぐろによる「Tuna Auction」イベントにおける日本の水産物のサステナビリティの訴求が評価されています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における飲食事業は、売上高18億22百万円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益1億4百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

(外販事業)

養殖・卸売部門においては「平戸本まぐろ極海一番」の養殖生産は順調に推移しておりますが、コロナ発生時期の本まぐろ稚魚池入れ尾数が少なかったことにより当第1四半期の本まぐろの売上高、利益額ともに減少いたしました。今期、持続可能な本まぐろ養殖のために「近大の人工種苗」育成の取り組みを開始いたしました。また、養殖場内に前期新設した「まぐろHACCP加工場」の出荷体制が整い、NY他への輸出を開始いたしました。東京塩浜の加工部門における「とらふぐ身欠き」の販売は順調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における外販事業は、売上高2億54百万円（前年同期比32.2%減）、セグメント利益27百万円（前年同期比40.7%減）となりました。

※おうちでの「とらふぐパーティー」促進のための登録商標。

(2) 連結財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて1億84百万円増加し、26億37百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少1億5百万円、売掛金の増加2億61百万円及び仕掛品の増加40百万円となります。

(固定資産)

固定資産は前連結会計年度末に比べて3百万円減少し、19億61百万円となりました。主な要因は、減価償却費の計上による固定資産の減少15百万円となります。

(流動負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて2億26百万円増加し、14億71百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加1億48百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加75百万円、未払金の増加68百万円及び未払法人税等の減少54百万円となります。

(固定負債)

固定負債は前連結会計年度末に比べて1億49百万円減少し、15億96百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少1億48百万円となります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて1億4百万円増加し、15億30百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加1億15百万円となります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、飲食店舗においては、魅力のあるメニュー提供とサービス・利便性を強化することで、店舗とともに自宅需要を獲得することで、収益の拡大に努めてまいります。また、その基盤となる水産物調達においては、自社養殖のとらふぐや本まぐろを基軸とするSCMの推進による差別化に努め、また、そのスキームを海外における外販事業・卸売事業に展開してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,826,527	1,720,660
売掛金	235,448	496,980
仕掛品	190,941	231,768
原材料	81,359	76,926
未収入金	14,210	12,643
その他	104,586	98,517
流動資産合計	2,453,073	2,637,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,578,507	1,584,895
減価償却累計額	△1,219,993	△1,235,012
建物及び構築物(純額)	358,513	349,883
機械装置及び運搬具	53,784	53,474
減価償却累計額	△42,267	△43,007
機械装置及び運搬具(純額)	11,516	10,466
工具、器具及び備品	423,558	425,597
減価償却累計額	△391,024	△393,722
工具、器具及び備品(純額)	32,534	31,875
土地	883,878	883,878
有形固定資産合計	1,286,443	1,276,103
無形固定資産		
ソフトウェア	20,618	19,981
ソフトウェア仮勘定	5,853	20,016
無形固定資産合計	26,471	39,997
投資その他の資産		
敷金及び保証金	550,849	551,078
長期貸付金	300	120
破産更生債権等	21,478	21,478
繰延税金資産	21,685	22,006
その他	147,718	137,093
貸倒引当金	△90,412	△86,625
投資その他の資産合計	651,618	645,150
固定資産合計	1,964,533	1,961,251
資産合計	4,417,606	4,598,747

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	192,778	341,184
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	324,449	399,829
未払金	258,107	326,183
未払法人税等	91,249	36,535
賞与引当金	8,160	-
訴訟損失引当金	-	5,800
その他	170,300	161,846
流動負債合計	1,245,045	1,471,379
固定負債		
長期借入金	1,682,148	1,533,954
資産除去債務	40,746	38,674
その他	23,638	24,059
固定負債合計	1,746,533	1,596,687
負債合計	2,991,578	3,068,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	517,240	517,240
資本剰余金	419,240	419,240
利益剰余金	454,756	644,510
自己株式	△30,382	△30,382
株主資本合計	1,360,855	1,550,609
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10,401	△76,614
その他の包括利益累計額合計	10,401	△76,614
新株予約権	54,771	56,685
純資産合計	1,426,028	1,530,680
負債純資産合計	4,417,606	4,598,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年10月1日 至 令和3年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年10月1日 至 令和4年12月31日)
売上高	2,006,488	2,076,450
売上原価	817,054	827,208
売上総利益	1,189,434	1,249,241
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	300,323	315,652
雑給	123,560	151,638
広告宣伝費	223	184
販売促進費	18,704	22,734
地代家賃	205,971	209,981
減価償却費	14,777	14,244
その他	388,303	400,620
販売費及び一般管理費合計	1,051,865	1,115,057
営業利益	137,569	134,184
営業外収益		
受取利息	69	8
協賛金収入	5,900	4,900
為替差益	9,247	-
受取家賃	3,332	1,935
助成金収入	214,846	13,072
受取保険金	569	-
その他	4,503	4,038
営業外収益合計	238,470	23,954
営業外費用		
支払利息	4,388	3,142
為替差損	-	5,207
開業費償却	2,610	-
その他	-	601
営業外費用合計	6,998	8,951
経常利益	369,041	149,187
特別利益		
固定資産売却益	63	69
特別利益合計	63	69
特別損失		
固定資産除却損	155	20
訴訟損失引当金繰入額	-	5,800
特別損失合計	155	5,820
税金等調整前四半期純利益	368,949	143,437
法人税、住民税及び事業税	86,636	28,280
法人税等調整額	7,025	△321
法人税等合計	93,661	27,959
四半期純利益	275,287	115,477
親会社株主に帰属する四半期純利益	275,287	115,477

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年10月1日 至 令和3年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年10月1日 至 令和4年12月31日)
四半期純利益	275,287	115,477
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,559	△87,015
その他の包括利益合計	△6,559	△87,015
四半期包括利益	268,727	28,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	268,727	28,462
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。